

◆ 大学・高等専門学校カリキュラムに連続講座を開設

	新潟大学	長岡技術科学大学	長岡工業高等専門学校
科目名	社会基盤工学概論	建設デザイン論	環境都市工学演習（1a）
対象	1年生	3年生	3年生
学期	2学期	1学期	後期
概要 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 景観からみた社会工学概論 ◆ 道路の役割と歴史 ◆ 社会基盤施設の現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 北陸地方における防災と社会資本整備 ◆ 北陸地方における防災工学各論（道路編） ◆ 信濃川における治水について ◆ 現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 社会資本整備の役割 ◆ 土木系公共施設の建設（施工方法） ◆ 土木系公共施設の維持管理 ◆ 現場見学

◆ 建設系高校における講座の開設等

- 地域の歴史的物語講座、建設界の紹介、体験談の紹介、土木施設の役割、CADやGPSなど最新の器機を用いた実技指導など、協議会関係機関が連携して各高校 1 回以上の講座を開設
- 建設産業の仕事講座「けんせつ小町が伝える土木の魅力」の開設
女性技術者が自らの体験談を語り、将来の地域の安全・安心の担い手づくりにつなげます。
- 文化祭への出展の協力

建設系学生・生徒への活動【現場見学会の実施】（新潟県部会）

新潟県内の建設系大学・高専、高等学校の学生に、建設工事現場の見学と諸先輩との懇談会等を通して、建設業の社会的役割と魅力、職業分野等を理解してもらい、建設業への入職促進に資するために、担当機関を割り振り現場見学会・意見交換会を実施。

担当機関による交通手段の確保等中心的調整を行うほか、関係機関が連携して見学箇所の調整等を行う。

現場見学会担当機関（案）

学校名	学科・定員	H27	H28	H29	H30	H31	備考
新潟大学	建設学科	北陸地整	日建連	新潟県	北陸地整	日建連	
長岡技術科学大学	建設工学課程	新潟県	北陸地整	日建連	新潟県	北陸地整	
長岡高専	環境都市工学科	日建連	新潟県	北陸地整	日建連	新潟県	
新発田南	土木工学科	北陸地整	新潟県	北陸地整	北陸地整	建設業協会	
	建築工学科	建設業協会			建設業協会		建築系学科は在学中1回
新潟工業	土木科	北陸地整	建設業協会	新潟県	建設業協会	北陸地整	
	建築科建築コース			建設業協会			建築系学科は在学中1回
新潟県央工業	建設工学科	新潟県	建設業協会	北陸地整	新潟県	建設業協会	
加茂農林	環境緑地科	建設業協会	北陸地整	建設業協会	北陸地整	新潟県	
上越総合技術	建築・デザイン科 環境土木科	北陸地整	建設業協会	北陸地整	建設業協会	北陸地整	
高田農業	農業土木科	建設業協会	北陸地整	建設業協会	北陸地整	建設業協会	
新津工業	日本建築科		建設業協会			建設業協会	建築系学科は在学中1回
塩沢商工	機械システム科	建設業協会	北陸地整	建設業協会	建設業協会	北陸地整	機械システム科 H27年度2年生から 土木系科目選択可

※その他、関係機関・企業等が個別に現場見学会等を実施予定。

建設系学生・生徒への活動【インターンシップの充実】（新潟県部会）

◆ 建設系高校生へのインターンシップ（新潟県教育委員会）

- 対象学生：建設系学科の高校生
- 実習時期：概ね7月～10月の範囲
- 実習場所：県内の企業
- 実習内容：①インターンシップ
 - 目 的：勤労観・職業観の育成
 - 期間と内容：3日間程度の就業体験（土木・建築現場見学、CAD設計体験等）
- ②デュアルシステム
 - 目 的：実践的な職業知識や技能・技術の習得
 - 期間と内容：10日間程度の現場実習（土木・建築作業補助、測量補助等）
- 実施機関：県建設業協会、測量設計業協会

◆ 建設系学生・生徒へのインターンシップ

- 対象学生：建設系学科の学生・生徒（大学・高等専門学校・高等学校）
- 実習時期：概ね7月～10月の範囲
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：目 的：実践的な職業知識や技術・技能の習得
期 間：実施機関と調整
- 実施機関：建設コンサルタント協会、新潟県、新潟市、北陸地方整備局
- ※ 協議会として連携を図り、新潟県教育委員会から各高校へ情報提供を実施
その他、企業等が個別にインターンシップを実施予定。

◆ キャンプ砂防（北陸地方整備局）

- 目 的：中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考える。
- 対象学生：砂防を専攻する大学生、又は砂防に関心を持つ大学院・大学・高専の学生
- 実習時期：概ね7月～9月の1週間程度
- 実習場所：北陸地方整備局管内砂防事業所管事務所



普通高校・中学・小学校（保護者や教員等含む）等への取り組み（新潟県部会）

◆ 県立専門高校メッセ（新潟県教育委員会）

中学生に専門高校や専門学科に対する理解を深める機会を提供する、「県立専門高校メッセ」を支援。

○日 時：平成27年8月 ○会 場 調整中

○対 象：中学生・保護者・教員及び高校生

○内 容：専門高校による発表・展示・体験

県内大学による大学案内及び県内専門学校による
学校案内

ものづくり技術の紹介等による県内就労に関する啓発



平成25年度の様子（新潟県HPより）

◆ 工業教育フェスタ（新潟県教育委員会）

全県の工業高校が、展示、発表、ロボット競技大会等実施する「工業教育フェスタ」への支援。

○日 時：平成27年9月 ○会 場 調整中 ○対 象：中学生、高校生、一般者

◆ 保護者対象の現場見学会及び意見交換会実施

高校OB等若い技術者の参加を呼びかけ、意見交換会については発言しやすいように少人数の班形式など進め方を工夫。

○日 時：平成27年秋 ○会 場 調整中

○参加者：工業系高校在校生保護者

○内 容：建設現場における土木・建築系教諭の研修、普通高校教諭への建設界理解促進、
建設界に対する教育関係者との意見交換

◆ 工業高校土木・建築、普通高校就職担当教諭を対象とする現場見学及び意見交換会実施

建設界への理解と魅力の拡散を図るため、工業高校土木・建築、普通高校就職担当教諭を対象とする現場見学及び意見交換会の実施

○日 時：平成27年秋 ○会 場 調整中

○参加者：工業高校土木・建築、普通高校就職担当教諭

○内 容：建設現場における土木・建築系教諭の研修、普通高校教諭への建設界理解促進
建設界に対する教育関係者との意見交換

その他の取り組み（新潟県部会）

- ◆ 小学校高学年を対象にした「親子工事見学会」を実施（日建連北陸支部）
- ◆ 「市民現場見学会」を学生にも参加を呼びかけ実施（日建連北陸支部）
- ◆ 「建設写真コンテスト」（県建設業協会、県建設産業団体連合会）

広く一般の方々を対象に、建設業に関心、理解を深めてもらうための広報として写真を募集・表彰
募集期間：7月～9月

- ◆ ポスター等の作成・配付（県建設業協会）

「建設写真コンテスト」の優秀作品を活用し、若年労働者の入職促進のためのイメージアップポスターを作成し、高等学校・大学、市町村、公共職業安定所、関連団体、会員等に配付



第18回 建設写真コンテスト 特選

- ◆ 「私たちの主張」（建設産業人材確保・育成推進協議会、県建設業協会）

建設業への入職に関心を抱いて頂くために、現在各工業高校の建築・土木、環境、デザイン学科などで学んでいる在校生を対象として将来の建設業で活躍する自分の姿、自分で作りたい建物などに対する「夢」や「憧れ」の仕事等について高校生の作文コンクール全国実施に併せ、県建設業協会独自に新潟県優秀作品賞を選考し表彰
募集期間：6月～8月

- ◆ 「建コンPR動画」チラシ配布（建設コンサルタンツ協会北陸支部）

北陸3県全ての高等学校へ建設コンサルタントの「仕事と魅力」の理解促進を継続する。

- ◆ 出前講座の実施（建設コンサルタンツ協会北陸支部）

小学校高学年を対象にした「出前講座」を継続して実施する予定

高校生等を対象とした専門的知識や新しい技術に関する出前講座を継続して実施する予定。



その他の取り組み（新潟県部会）

◆ 社会資本の役割や歴史を伝える「身近な社会資本見学会」や「出前講座」を実施（新潟県・北陸地整）

地域の発展に貢献してきた社会資本の歴史に触れ、珍しい土木施設を見学することで社会資本の役割と重要性を伝える。



信濃川と通船川の水位差を乗船体験



土木遺産の見学



模型ダムで役割を説明



国内でも珍しいダム内部で
残響音が残る不思議な空間を体験

◆ 将来を担う子供たちに土木の魅力を伝える「土木フェア」等の各種取組を充実（新潟県・北陸地整）

建設機械に触れ、建設界の仕事が私たちの生活に身近なものだと知ってもらうために関係団体と連携するなど体験型のイベントを実施する。



実際に建設機械や測量機器などに触れることで子供たちの興味を引き付ける

◆ キャリア教育DVD（建設編）の活用（新潟県教育委員会）

建設業で働く人々の思いやりがい伝えるDVDを小中学校で活用